

## ファイバー・チャネルのサービス・クラス



ファイバー・チャネルのサービス・クラスは、サービス配信の属性と特性をセットで定義します。

### クラス1:

データ送信は、「肯定応答」で2つのポート間を完全に専用接続します。フレームは、送信された順序で受信されることが保証されており、FC-2でのデータ組み立てが高速になります。

### クラス2:

2つのポート間は専用接続ではありません(コネクションレス)が、データ送信は肯定応答で、ポートは複数のフレームに対して送受信することができるため、ポートはほかのトラフィックと帯域幅を共有または多重化することができます。多重化を行うと、フレームの受信順序は乱れるため、データの組み立てに時間がかかります。

### クラス3:

クラス2に似ていますが、肯定応答はありません。上位プロトコルでフレームが喪失した場合に対応する必要があります。

### クラス4:

コネクション指向サービスの分割帯域幅です。クラス4は、ファブリック・トポロジーでのみ利用可能です。

### クラス6:

ファブリック・トポロジーでのみ利用可能です。クラス6は、マルチキャスト・オプション付き単方向のコネクション指向サービスを提供します。装置は同時に複数のポートにフレームを送信することができます。